



2020年10月15日 木曜日 AB組

先日、国語「くじらぐも」の学習をサブアリーナの大きなスクリーンを使用して行いました。1年2組の子どもたちと先生がくじらぐもに乗って空を旅するという物語です。

今回は、物語の中の子どもたちが「天までとどけ、1、2、3。」の掛け声でくじらぐもに乗り、町や村を探検する場面を学習しました。



まず、1年2組の子どもたちがくじらぐもに乗った時の気持ちや会話を想像しました。

次に、自分たちがくじらぐもに乗ったつもりで空の旅を楽しんでみました。ここでは、「Google

Earth」を使用し、武蔵野東小学校の校庭から出発して、学校周辺の上空を旅している気分を味わいました。

最後は、大きなスクリーンに映し出されたくじらぐもに、自分たちの分身を乗せ、くじらぐもに乗って空の旅をしたときの気持ちを書き表して、学習のまとめとしました。



分身!





